

地域医療支援病院 臨床研修病院

社会福祉法人 恩賜  
財団 済生会支部 新潟県済生会

# 済生会新潟第二病院

Social Welfare Organization "Saiseikai" Imperial Gift Foundation Inc.

Saiseikai Niigata Daini Hospital

- 情報基準日は平成27年1月1日です。
- 手術件数等の実績は、平成25年4月1日～平成26年3月31日までの実績を記載しています。
- この医療機能情報は、新潟県の調査票をもとに作成しています。



あなたとともに、  
地域のために。

～済生会は医療と福祉で、あなたと未来を見つめています～

医療機能情報

Saiseikai Niigata Daini Hospital

済生会新潟第二病院 医療機能情報 目次

【基本情報】	頁
○医療機関名称・医療機関の開設者・医療機関の管理者・医療機関の所在地	1
○医療機関の電話・FAX番号・病床種別及び届出・許可病床数・外来区分	2
○診療科目・診療日、及び診療時間（外来受付時間）など	2～8
【医療機関へのアクセス等】	
○医療機関までの主な利用交通手段・医療機関保有の駐車場	8
○案内用ホームページアドレス・案内用電子メールアドレス	9
○時間外（休日・夜間）対応・面会の日及び時間帯	9
【医療機関内サービス・アメニティ】	
○院内処方・障害者に対するサービス内容・車椅子利用者に対するサービス内容・受動喫煙防止対策	9
○医療相談窓口・入院食の提供方法・病院内の売店又は食堂の有無・外国語対応	10
【費用負担等】	
○医療保険又は公費負担等の扱い・選定療養・治験	11
○クレジットカードによる支払い・先進医療	12
【診療内容、提供保健・医療・介護サービス】	
○専門医等の種類及び人数	12～14
○保有する施設整備・対応することができる疾患・治療内容	14～20
○対応することができる短期滞在手術	20
○専門外来	20～22
○健康診断及び健康相談の実施・対応することができる予防接種	23
○対応することができる在宅医療	23～24
○対応することができる介護保険サービス	24～25
○併設している介護関係施設等・セカンドオピニオン対応	25
○地域医療連携体制	26
【医療の実績等】	
○医療機関の人員配置	26～27
○看護師の配置状況・法令上の義務以外の医療安全対策・法令上の義務以外の院内感染対策	27
○情報開示体制・その他医療の実績等に関する情報患者数及び平均在院日数	28

## 【1 連絡担当者】

本調査票の記入内容に関して、お問い合わせをさせていただき担当者記入してください。

記入日	2015年01月29日		
記入者（フリガナ）	ツルマキ ヒカル		
記入者	鶴巻 光		
役職名			
所属	総務課		
連絡先電話番号	025-233-6161	内線	2244
連絡先FAX番号	025-233-8880		
電子メールアドレス	soumu@nqt.saiseikai.or.jp		

（記入例）

・(000)111-1234 → 000-111-1234

## 【2 基本情報】

(1) 医療機関名称 ※貴院の正式名称と略称・通称を記入してください。

正式名称（フリガナ） （医療法許可・届出正式名称）	シャカイフクシホウジンオンシザイダンサイセイカイシブニイガタケンサイセイカイサイセイカイニイガタダイニビョウイン
正式名称 （医療法許可・届出正式名称）	社会福祉法人恩賜財団済生会支部新潟県済生会済生会新潟第二病院
略称・通称（フリガナ） ※通常（簡略化して）使用されている名称を記入してください。	サイセイカイニイガタダイニビョウイン
略称・通称 ※通常（簡略化して）使用されている名称を記入してください。	済生会新潟第二病院
英語表記（ローマ字表記） ※略称・通称の表記で記入してください。	Saiseikai Niigata Daini Hospital

（英語表記記入例）

・〇〇病院 → MaruMaru Hospital

（ローマ字表記記入例）

・〇〇病院 → MaruMaru Byoin

(2) 医療機関の開設者

開設者名フリガナ （代表者名フリガナ）	シャカイフクシホウジンオンシザイダンサイセイカイシブニイガタケンサイセイカイ
開設者名 （代表者名） ※開設者が法人の場合は、法人名のみ記入してください。	社会福祉法人恩賜財団済生会支部新潟県済生会

(3) 医療機関の管理者

管理者名（フリガナ）	ヨシダ トシアキ
管理者名	吉田 俊明

(4) 医療機関の所在地

郵便番号	950-1104
所在地（フリガナ）	ニイガタシニシクテラジ

所在地	新潟市西区寺地280-7
英語表記	280-7 Teraji, Nishi-Ku, Niigata-Shi

(英語表記記入例)

・〇〇市〇〇町1-2-3 〇〇ビル5階 → 1-2-3 Marumaru Bldg.5F Marumaru-cho Marumaru-shi  
 ※データベース管理の都合上、所在地の「字（あざ）」表記は省略して登録いたします。

(5) 医療機関の電話番号及びFAX番号

1. 住民へ案内する医療機関の電話番号・FAX番号を記入してください。(代表電話番号、受付電話番号等)

1) 住民案内用電話番号	025-233-6161
2) 夜間・休日住民案内用電話番号 ※夜間・休日の住民案内用電話番号がある場合は、番号を記入してください。	025-233-6161
3) 住民案内用FAX番号	025-233-8880

(6) 病床種別及び届出・許可病床数

※病床種別ごとに、医療法（第7条第2項）等に基づき許可を受けた又は届け出た病床数を記入してください。

単位：床

	一般 病床	療養 病床	うち		精神 病床	結核 病床	感染症 病床	計
			医療 保険適用	介護 保険適用				
許可病床数	425							425

(7) 外来区分

※診療対象者を限定せず、一般の方の診療を行なっている場合は、「該当」欄に「○」を記入してください。

(例) 企業内診療所、特別養護老人ホーム

項目名	該当
一般の方の診療を行っている	○

(8) 診療科目・診療日、及び診療時間（外来受付時間）など

※基本となる診療時間、外来受付時間を記入してください。（24時間表記）

基本となる診療時間	08:30-11:30 - -
基本となる外来受付時間	08:30-11:30 - -

診療科名	初診時の予約	再診時の予約
内科		○
血液内科		○
代謝・内分泌内科		○
精神心療科	○	○
神経内科	○	○
呼吸器内科		○
消化器内科		○
循環器内科		○
小児科		○
外科		○
整形外科	○	○
呼吸器外科		
心臓血管外科		○
皮膚科	○	○

泌尿器科		○					○
産婦人科							○
眼科							○
耳鼻いんこう科		○					○
リハビリテーション科							
放射線科							
麻酔科							
形成外科			○				○
病理診断科							
臨床検査科							

**診療時間**

※診療科目ごとの診療時間を記入してください。  
 ※診療科目ごとに最大3つまで診療時間を記入することができます。

診療科目	月	火	水	木	金	土	日	祝
内科	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	08:30-11:30	-	08:30-11:30	-	-	-	-

血液内科	-	-	-	-	-	-	-	-
代謝・内分泌内科	08:30-11:30	-	08:30-11:30	-	08:30-11:30	-	-	-
精神心療科	-	-	-	-	13:30-15:30	-	-	-
神経内科	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	-	-	-
呼吸器内科	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	-	-	-
消化器内科	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	-	-	-
循環器内科	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	-	-	-
小児科	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	-	-	-
外科	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	-	-	-
整形外科	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	-	-	-
呼吸器外科	-	-	-	-	-	-	-	-
心臓血管外科	08:30-11:30	08:30-11:30	-	08:30-11:30	08:30-11:30	-	-	-
皮膚科	08:30-11:30	-	08:30-11:30	-	08:30-11:30	-	-	-
泌尿器科	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	-	-	-
産婦人科	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	-	-	-
眼科	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	-	-	-
耳鼻いんごう科	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	-	-	-
リハビリテーション科	-	-	-	-	-	-	-	-
放射線科	-	-	-	-	-	-	-	-

麻醉科

形成外科

病理診断科

臨床検査科

13:30-16:00


外来受付時間 ※診療時間と異なる場合があります。  
 ※診療科目ごとの外来受付時間を記入してください。  
 ※診療科目ごとに最大3つまで外来受付時間を記入することができます。

診療科目	月	火	水	木	金	土	日	祝
内科	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	- - -	- - -	- - -
血液内科	- - -	08:30-11:30 - -	- - -	08:30-11:30 - -	- - -	- - -	- - -	- - -
代謝・内分泌内科	08:30-11:30 - -	- - -	08:30-11:30 - -	- - -	08:30-11:30 - -	- - -	- - -	- - -
精神心療科	- - -	- - -	- - -	- - -	13:30-15:30 - -	- - -	- - -	- - -
神経内科	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	- - -	- - -	- - -
呼吸器内科	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	- - -	- - -	- - -
消化器内科	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	- - -	- - -	- - -
循環器内科	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	- - -	- - -	- - -
小児科	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	- - -	- - -	- - -
外科	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	- - -	- - -	- - -
整形外科	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	- - -	- - -	- - -
呼吸器外科	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
心臓血管外科	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	- - -	08:30-11:30 - -	08:30-11:30 - -	- - -	- - -	- - -
	08:30-11:30	-	08:30-11:30	-	08:30-11:30	-	-	-



皮膚科	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泌尿器科	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	-	-	-	-
産婦人科	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	-	-	-	-
眼科	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	-	-	-	-
耳鼻いんこう科	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	08:30-11:30	-	-	-	-
リハビリテーション科	-	-	-	-	-	-	-	-	-
放射線科	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麻酔科	-	-	-	-	-	-	-	-	-
形成外科	-	-	-	13:30-16:00	-	-	-	-	-
病理診断科	-	-	-	-	-	-	-	-	-
臨床検査科	-	-	-	-	-	-	-	-	-



駐車場がある（契約駐車場も含む）  有料： 328 台 無料： 0 台

**(3) 案内用ホームページアドレス**

※患者や住民が閲覧可能なホームページのURLアドレスを記入してください。

医療機関のホームページアドレス	<a href="http://www.ngt.saiseikai.or.jp">http://www.ngt.saiseikai.or.jp</a>
-----------------	---

**(4) 案内用電子メールアドレス**

※患者や住民が連絡、相談等を行うことができる電子メールアドレスを記入してください。

医療機関の電子メールアドレス	<a href="mailto:otaiawase@ngt.saiseikai.or.jp">otaiawase@ngt.saiseikai.or.jp</a>
----------------	--

**(5) 時間外（休日・夜間）対応**

該当する場合は、以下の「該当」欄のいずれか1つのみ「○」を記入してください。

項目名	該当
終日の対応	<input type="radio"/>
医療機関における緊急時の連絡先への連絡による対応	
連携する医療機関への電話の転送	

**(6) 面会の日及び時間帯**

面会時間の指定の有無について、以下の該当する項目を **いずれか1つのみ** 選択してください。

時間指定あり	<input type="radio"/>	時間指定なし	<input type="radio"/>	面会なし	<input type="radio"/>
--------	-----------------------	--------	-----------------------	------	-----------------------

※「時間指定あり」の場合、曜日と面会時間について記入してください。

※面会時間の時間帯は24時間表示で記入してください。

曜日	面会時間
平日	13:00-20:00
土曜日	10:00-20:00
日曜日・祝日	10:00-20:00

**(記入例)**

・ 9時00分 → 0900

**【4 医療機関内サービス・アメニティ】**

実施及び設置しているものについて、「該当」欄に「○」、または数値を記入してください。

**(1) 院内処方**

※外来患者に対して、医療機関内で処方が行なわれている場合は、「該当」欄に「○」を記入してください。

項目名	該当	項目名	該当
院内処方			

**(2) 障害者に対するサービス内容**

項目名	該当	項目名	該当
視覚障がい者への配慮（音声による情報の伝達）		聴覚障がい者への配慮（手話対応）	
視覚障がい者への配慮（施設内点字ブロック）	<input type="radio"/>	聴覚障がい者への配慮（施設内情報表示対応）	<input type="radio"/>
視覚障がい者への配慮（点字表示対応）			

**(3) 車椅子利用者に対するサービス内容**

項目名	該当	項目名	該当
車椅子利用者への配慮（バリアフリー構造）	<input type="radio"/>	車椅子対応トイレ	<input type="radio"/>

**(4) 受動喫煙防止対策**

※該当する場合は、「該当」欄に「○」を **いずれか1つのみ** 記入してください。

項目名	該当	項目名	該当
敷地内における全面禁煙の実施	<input type="radio"/>	喫煙室の設置	
施設内における全面禁煙の実施			

(5) 医療相談窓口

※人数については、非常勤を含みます。非常勤を含む場合は、医療法上の算定式に基づき、小数点以下第1位までを算出して記入してください。

項目名	該当
医療相談（患者相談）対応窓口の設置	○
医療相談（患者相談）対応窓口相談員の人数	8.0人

(6) 入院食の提供方法

項目名	該当	項目名	該当
適時及び適温による食事の提供	○	選択可能な入院食の提供	○
病床外での食事可能			

(7) 病院内の売店又は食堂（外来者が使用するものに限る）

項目名	該当	項目名	該当
院内売店の設置	○	外来者用の食堂の設置	○

(8) 外国語対応

以下の外国語対応レベル「1～4」を記入してください。

対応レベル

レベル1	言葉に不自由することなく診療が可能
レベル2	日常会話程度の会話力ではあるが診療が可能
レベル3	会話の自信はないが図示や単語の羅列で診療が可能
レベル4	対応不可

※記載されている外国語以外の項目は、空欄に記入してください。

言語名	対応レベル				
	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	
英語	レベル1	○	レベル2	レベル3	レベル4
広島語	レベル1		レベル2	レベル3	○
北京語	レベル1		レベル2	レベル3	○
台湾語	レベル1		レベル2	レベル3	○
ハングル	レベル1		レベル2	レベル3	○
タイ語	レベル1		レベル2	レベル3	○
フィリピン語（タガログ語）	レベル1		レベル2	レベル3	○
インドネシア語	レベル1		レベル2	レベル3	○
トルコ語	レベル1		レベル2	レベル3	○
フランス語	レベル1		レベル2	レベル3	○
ポルトガル語	レベル1		レベル2	レベル3	○
ドイツ語	レベル1		レベル2	レベル3	○
ロシア語	レベル1		レベル2	レベル3	○
イタリア語	レベル1		レベル2	レベル3	○
スペイン語	レベル1		レベル2	レベル3	○
	レベル1		レベル2	レベル3	レベル4
	レベル1		レベル2	レベル3	レベル4
	レベル1		レベル2	レベル3	レベル4
	レベル1		レベル2	レベル3	レベル4
	レベル1		レベル2	レベル3	レベル4

【5 費用負担等】

(1) 医療保険又は公費負担等の取扱い

医療保険適用や費用負担等に関して適用している項目について、「該当」欄に「○」を記入してください。

項目名	該当	項目名	該当
保険医療機関	<input type="radio"/>	特定機能病院	
高齢者の医療の確保に関する法律（昭和57年法律第80号）第7条第1項に規定する医療保険各法及び同法に基づく療養等の給付の対象とならない医療並びに公費負担医療を行わない医療機関		地域医療支援病院	<input type="radio"/>
労災保険指定医療機関	<input type="radio"/>	災害拠点病院	<input type="radio"/>
指定自立支援医療機関（更生医療）	<input type="radio"/>	へき地医療拠点病院	
指定自立支援医療機関（育成医療）	<input type="radio"/>	小児救急医療拠点病院	
指定自立支援医療機関（精神通院医療）	<input type="radio"/>	救命救急センター	
身体障害者福祉法指定医の配置されている医療機関	<input type="radio"/>	臨床研修病院	<input type="radio"/>
精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）に基づく指定病院又は応急入院指定病院		臨床修練指定病院	
精神保健指定医の配置されている医療機関		がん診療連携拠点病院	<input type="radio"/>
生活保護法指定医療機関	<input type="radio"/>	エイズ治療拠点病院	
医療保護施設	<input type="radio"/>	肝疾患診療連携拠点病院	
結核指定医療機関	<input type="radio"/>	特定疾患治療研究事業委託医療機関	<input type="radio"/>
指定養育医療機関	<input type="radio"/>	在宅療養支援診療所	
戦傷病者特別援護法指定医療機関	<input type="radio"/>	DPC対象病院	<input type="radio"/>
原子爆弾被害者医療指定医療機関	<input type="radio"/>	指定療育機関	
原子爆弾被害者一般疾病医療取扱医療機関	<input type="radio"/>	小児慢性特定疾患治療研究事業委託医療機関	<input type="radio"/>
特定感染症指定医療機関		無料低額診療事業実施医療機関	<input type="radio"/>
第一種感染症指定医療機関		総合周産期母子医療センター	
第二種感染症指定医療機関		地域周産期母子医療センター	<input type="radio"/>
公害医療機関	<input type="radio"/>	不妊専門相談センター	
母体保護法指定医の配置されている医療機関	<input type="radio"/>		

## (2) 選定療養

1. 「特別の療養環境の提供」に係る全病床に占める差額ベッド数及びその金額  
 室料差額の料金について該当する項目に記入してください。

種類	差額ベッド数	差額料（消費税込み）
個室	92床	5,400円/1日より
2人部屋	34床	2,700円/1日より
3人部屋		
4人部屋	244床	

## 2. その他の選定療養費

以下の項目について、特別の料金の徴収がある場合、金額を記入してください。

項目名	差額料（消費税込み）
「予約に基づく診察」に係る特別の料金	
「保険医療機関が表示する診療時間外の時間における診察」に係る特別の料金	
「病床数が200以上の病院について受けた初診」に係る特別の料金	2,100円/1日より
「病床数が200以上の病院について受けた再診」に係る特別の料金	

## (3) 治験

薬事法（昭和35年法律145号）に規定する治験を実施している場合、「実施」欄に「○」を記入し、報告を行なう年度の前年度の治験の契約件数を記入してください。

項目名	実施	治験契約件数

治験を実施している	○	5件
-----------	---	----

(4) クレジットカードによる支払い

クレジットカードによる支払いが可能	○
-------------------	---

(5) 先進医療

健康保険法（大正11年法律第70号）により厚生労働大臣の定める評価療養のうち、先進医療を実施している場合、「実施」欄に「○」を記入し、実施している先進医療技術名を以下に記入してください。

項目名	実施
先進医療を実施している	○

先進医療名	先進医療名
悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索（時限的先進医療技術）	
自動吻合器を用いた直腸粘膜脱（PPH）（直腸粘膜脱又は内痔核に係るものに限る）	
眼底三次元画像解析（黄斑円孔、黄斑前膜、加齢黄斑変性、糖尿病黄斑症、網膜剥離又は緑内障にかかるものに限る）	

【6 診療内容、提供保健・医療・介護サービス】

(1) 専門医等の種類及び人数

※医療法第6条の5第1項第7号及び「医業、歯科医業若しくは助産師の業務又は病院、診療所若しくは助産所に関して広告できる事項（平成19年厚生労働省告示第108号）」において、以下の人数について記入してください。厚生労働大臣の定める基準に適合するものとして厚生労働大臣に届け出た団体が行う医師、歯科技師、薬剤師、看護師その他の医療従事者の専門性に関する認定を受けたもの。人数については、非常勤を含みます。非常勤を含む場合は、医療法上の算定式に基づき、小数点以下第1位までを算出して記入してください。

1. 専門医

※人数については、“0.0”は登録されません。該当者がいない項目は、人数を空白にして記入してください。

専門医資格名	人数	学会名	専門医資格名	人数	学会名
整形外科専門医	4.0人	公益社団法人日本整形外科学会	心臓血管外科専門医	2.0人	特定非営利活動法人日本血管外科学会
皮膚科専門医	1.0人	社団法人日本皮膚科学会	心臓血管外科専門医	2.0人	特定非営利活動法人日本心臓血管外科学会
麻酔科専門医	3.0人	公益社団法人日本麻酔科学会	呼吸器外科専門医	-	特定非営利活動法人日本胸部外科学会
放射線科専門医	2.0人	公益社団法人日本医学放射線学会	呼吸器外科専門医	-	特定非営利活動法人日本呼吸器外科学会
眼科専門医	3.0人	公益財団法人日本眼科学会	消化器内視鏡専門医	6.0人	一般社団法人日本消化器内視鏡学会
産婦人科専門医	5.0人	公益社団法人日本産科婦人科学会	小児外科専門医	-	特定非営利活動法人日本小児外科学会
耳鼻咽喉科専門医	1.0人	一般社団法人日本耳鼻咽喉科学会	神経内科専門医	1.0人	一般社団法人日本神経学会
泌尿器科専門医	2.0人	一般社団法人日本泌尿器科学会	リウマチ専門医	-	一般社団法人日本リウマチ学会
形成外科専門医	-	一般社団法人日本形成外科学会	歯周病専門医	-	特定非営利活動法人日本歯周病学会
病理専門医	1.0人	一般社団法人日本病理学会	乳腺専門医	-	一般社団法人日本乳癌学会
総合内科専門医	4.0人	一般社団法人日本内科学会	臨床遺伝専門医	-	一般社団法人日本人類遺伝学会
外科専門医	8.0人	一般社団法人日本外科学会	漢方専門医	-	一般社団法人日本東洋医学会

糖尿病専門医	1.0人	一般社団法人日本糖尿病学会	レーザー専門医	-	特定非営利活動法人日本レーザー医学会
肝臓専門医	1.0人	一般社団法人日本肝臓学会	気管支鏡専門医	1.0人	特定非営利活動法人日本呼吸器内視鏡学会
感染症専門医	-	一般社団法人日本感染症学会	歯科麻酔専門医	-	一般社団法人日本歯科麻酔学会
救急科専門医	1.0人	一般社団法人日本救急医学会	小児歯科専門医	-	一般社団法人日本小児歯科学会
血液専門医	-	一般社団法人日本血液学会	アレルギー専門医	1.0人	一般社団法人日本アレルギー学会
循環器専門医	4.0人	一般社団法人日本循環器学会	核医学専門医	-	一般社団法人日本核医学会
呼吸器専門医	2.0人	一般社団法人日本呼吸器学会	気管食道科専門医	1.0人	特定非営利活動法人日本気管食道科学会
消化器病専門医	8.0人	一般財団法人日本消化器病学会	大腸肛門病専門医	2.0人	一般社団法人日本大腸肛門病学会
腎臓専門医	1.0人	一般社団法人日本腎臓学会	婦人科腫瘍専門医	1.0人	特定非営利活動法人日本婦人科腫瘍学会
小児科専門医	4.0人	公益社団法人日本小児科学会	ペインクリニック専門医	-	一般社団法人日本ペインクリニック学会
口腔外科専門医	-	公益社団法人日本口腔外科学会	熱傷専門医	-	一般社団法人日本熱傷学会
内分泌代謝科専門医	1.0人	一般社団法人日本内分泌学会	脳血管内治療専門医	-	特定非営利活動法人日本脳神経血管内治療学会
消化器外科専門医	4.0人	一般社団法人日本消化器外科学会	がん薬物療法専門医	-	特定非営利活動法人日本臨床腫瘍学会
超音波専門医	-	一般社団法人日本超音波医学会	周産期（新生児）専門医	-	一般社団法人日本周産期・新生児医学会
細胞診専門医	-	公益社団法人日本臨床細胞学会	生殖医療専門医	2.0人	一般社団法人日本生殖医学会
透析専門医	2.0人	一般社団法人日本透析医学会	小児神経専門医	-	一般社団法人日本小児神経学会
脳神経外科専門医	-	一般社団法人日本脳神経外科学会	心療内科専門医	-	特定非営利活動法人日本心療内科学会
リハビリテーション科専門医	-	公益社団法人日本リハビリテーション医学会	一般病院連携精神医学専門医	-	一般社団法人日本総合病院精神医学会
老年病専門医	-	一般社団法人日本老年医学会	歯科放射線専門医	-	特定非営利活動法人日本歯科放射線学会
心臓血管外科専門医	2.0人	特定非営利活動法人日本胸部外科学会	精神科専門医	-	公益社団法人日本精神神経学会

## 2. 専門薬剤師

※人数については、「0.0」は登録されません。該当者がいない項目は、人数を空白にして記入してください。

薬剤師資格名	人数	学会名	薬剤師資格名	人数	学会名
がん専門薬剤師	-	一般社団法人 日本医療薬学会			

## 3. 専門看護師

※人数については、「0.0」は登録されません。該当者がいない項目は、人数を空白にして記入してください。

看護師資格名	人数	学会名	看護師資格名	人数	学会名
がん看護専門看護師	-	公益社団法人日本看護協会	透析看護認定看護師	-	公益社団法人日本看護協会
小児看護専門看護師	-	公益社団法人日本看護協会	糖尿病看護認定看護師	1.0人	公益社団法人日本看護協会

精神看護専門看護師	-	公益社団法人日本看護協会	乳がん看護認定看護師	-	公益社団法人日本看護協会
地域看護専門看護師	-	公益社団法人日本看護協会	訪問看護認定看護師	-	公益社団法人日本看護協会
母性看護専門看護師	-	公益社団法人日本看護協会	感染症看護専門看護師	-	公益社団法人日本看護協会
老人看護専門看護師	-	公益社団法人日本看護協会	急性・重症患者看護専門看護師	-	公益社団法人日本看護協会
がん化学療法看護認定看護師	1.0人	公益社団法人日本看護協会	慢性疾患看護専門看護師	-	公益社団法人日本看護協会
がん性疼痛看護認定看護師	1.0人	公益社団法人日本看護協会	緩和ケア認定看護師	1.0人	公益社団法人日本看護協会
感染管理認定看護師	2.0人	公益社団法人日本看護協会	集中ケア認定看護師	1.0人	公益社団法人日本看護協会
救急看護認定看護師	-	公益社団法人日本看護協会	認知症看護認定看護師	-	公益社団法人日本看護協会
手術看護認定看護師	1.0人	公益社団法人日本看護協会	皮膚・排泄ケア認定看護師	3.0人	公益社団法人日本看護協会
小児救急看護認定看護師	-	公益社団法人日本看護協会	不妊症看護認定看護師	-	公益社団法人日本看護協会
新生児集中ケア認定看護師	-	公益社団法人日本看護協会	がん放射線療法看護認定看護師	-	公益社団法人日本看護協会
摂食・嚥下障害看護認定看護師	1.0人	公益社団法人日本看護協会			

(2) 保有する施設設備

1. 施設設備、病棟等

以下の施設について、診療報酬上の施設基準の届出の有無に関わらず、保有する場合は「保有」欄に「○」を記入してください。病室等については、保有病床数を記入してください。

施設名	保有	保有数 (床)	施設名	保有	保有数 (床)
集中治療室 (ICU: 特定集中治療室管理料に関するもの)	○	4	病理解剖室	○	
集中治療室 (ICU: 救命救急入院料に関するもの)			高気圧酸素治療室		
冠状動脈疾患専用集中治療室 (CCU)	○	6	ヘリコプターを含む患者搬送車		
脳卒中専用集中治療室 (SCU)			新生児搬送車		
呼吸器疾患専用集中治療室 (RCU)			回復期リハビリテーション病棟		
新生児集中治療室 (NICU)			緩和ケア病棟		
母体胎児集中治療室 (MFICU)			精神療養病棟		
手術室	○	8	老人性認知症患者治療病棟		
無菌治療室	○	5	浴室	○	
機能訓練室			談話室		
精神科保護室					

(3) 対応することができる疾患・治療内容

通常の診療で対応可能な項目があれば「実施」欄に「○」を記入し、実施件数が求められている項目については前年度について、該当する手術件数を記入してください。

1. 皮膚・形成外科領域

前年度件数 単位: 件

項目名	実施	前年度 件数	項目名	実施	前年度 件数
皮膚・形成外科領域の一次診療	○		皮膚悪性腫瘍手術	○	1
真菌検査 (顕微鏡検査)	○		皮膚悪性腫瘍化学療法		
皮膚生検	○		良性腫瘍又は母斑その他の切除・縫合手術	○	
凍結療法	○		マイクロサージェリーによる遊離組織移植		
光線療法 (紫外線・赤外線・PUVA)	○		唇顎口蓋裂手術		
中等症の熱傷の入院治療	○		アトピー性皮膚炎の治療	○	
顔面外傷の治療	○				



2. 神経・脳血管領域

前年度件数 単位：件

項目名	実施	前年度件数	項目名	実施	前年度件数
神経・脳血管領域の一次診療	○		頭蓋内血腫除去術（終日対応以外）		
脳液検査	○		脳動脈瘤根治術（被包術、クリッピング）（終日対応することができるものに限る）		
長期継続頭蓋内脳液検査			脳動脈瘤根治術（被包術、クリッピング）（終日対応以外）		
光トポグラフィー			脳動脈奇形摘出術		
神経磁気診断			脳血管内手術		
頭蓋内圧持続測定			脳腫瘍摘出術		
頸部動脈血栓内膜剥離術			脊髄腫瘍摘出術		
経皮的脳血栓・塞栓溶解術（終日対応することができるものに限る）			悪性脳腫瘍放射線療法	○	
経皮的脳血栓・塞栓溶解術（終日対応以外）			悪性脳腫瘍化学療法		
抗血栓療法（t-PA（組織プラスミノゲンアクチベータ）を用いたもの）	○		小児脳外科手術		
頭蓋内血腫除去術（終日対応することができるものに限る）			てんかん手術を含む機能的脳神経手術		

3. 精神科・神経科領域

項目名	実施	項目名	実施
精神科・神経科領域の一次診療	○	薬物依存症	
臨床心理・神経心理検査	○	神経症性障害（強迫性障害、不安障害、パニック障害等）	○
精神療法	○	認知症	○
精神分析療法		心的外傷後ストレス障害（PTSD）	
心身医学療法		発達障害（自閉症、学習障害等）	
終夜睡眠ポリグラフィー	○	精神科ショート・ケア	
禁煙指導（ニコチン依存症管理）		精神科デイ・ケア	
思春期のうつ病又は躁うつ病	○	精神科ナイト・ケア	
睡眠障害	○	精神科デイ・ナイト・ケア	
摂食障害（拒食症・過食症）	○	重度認知症患者デイ・ケア	
アルコール依存症			

4. 眼領域

前年度件数 単位：件

項目名	実施	前年度件数	項目名	実施	前年度件数
眼領域の一次診療	○		斜視手術		
硝子体手術	○	135	角膜移植術		
水晶体再建術（白内障手術）	○	629	コンタクトレンズ検査	○	
緑内障手術			小児視力障害診療	○	
網膜光凝固術（網膜剥離手術）	○	325			

5. 耳鼻咽喉領域

前年度件数 単位：件

項目名	実施	前年度件数	項目名	実施	前年度件数
耳鼻咽喉領域の一次診療	○		舌悪性腫瘍化学療法		
喉頭ファイバースコープ	○		舌悪性腫瘍放射線療法		

納音聴力検査	○		咽頭悪性腫瘍手術		
補聴器適合検査			咽頭悪性腫瘍化学療法		
電気味覚検査			咽頭悪性腫瘍放射線療法		
小児聴力障害診療			喉頭悪性腫瘍手術		
鼓室形成手術			喉頭悪性腫瘍化学療法		
副鼻腔炎手術			喉頭悪性腫瘍放射線療法		
内視鏡下副鼻腔炎手術	○	4	摂食機能障害の治療	○	
舌悪性腫瘍手術					

6. 呼吸器領域

前年度件数 単位：件

項目名	実施	前年度件数	項目名	実施	前年度件数
呼吸器領域の一次診療	○		肺悪性腫瘍化学療法	○	
気管支ファイバースコープ	○		肺悪性腫瘍放射線療法	○	
肺悪性腫瘍摘出術	○	4	在宅持続陽圧呼吸療法（睡眠時無呼吸症候群治療）	○	
胸腔鏡下肺悪性腫瘍摘出術			在宅酸素療法	○	

7. 消化器系領域

前年度件数 単位：件

項目名	実施	前年度件数	項目名	実施	前年度件数
消化器系領域の一次診療	○		胃悪性腫瘍手術	○	22
上部消化管内視鏡検査	○		腹腔鏡下胃悪性腫瘍手術	○	53
上部消化管内視鏡的切除術	○	87	胃悪性腫瘍化学療法	○	
下部消化管内視鏡検査	○		胃悪性腫瘍放射線療法	○	
下部消化管内視鏡的切除術	○	597	大腸悪性腫瘍手術	○	37
虫垂切除術（ただし、乳幼児に係るものを除く）	○	55	腹腔鏡下大腸悪性腫瘍手術	○	65
食道悪性腫瘍手術	○	4	大腸悪性腫瘍化学療法	○	
食道悪性腫瘍化学療法	○		人工肛門の管理	○	
食道悪性腫瘍放射線療法	○				

8. 肝・胆道・膵臓領域

前年度件数 単位：件

項目名	実施	前年度件数	項目名	実施	前年度件数
肝・胆道・膵臓領域の一次診療	○		内視鏡的胆道ドレナージ	○	60
肝生検	○		経皮経肝的胆道ドレナージ	○	42
肝悪性腫瘍手術	○	17	膵悪性腫瘍手術	○	8
肝悪性腫瘍化学療法	○		膵悪性腫瘍化学療法	○	
肝悪性腫瘍動脈塞栓術	○	132	膵悪性腫瘍放射線療法	○	
肝悪性腫瘍放射線治療	○		体外衝撃波胆石破砕術	○	
胆道悪性腫瘍手術	○	1	生体肝移植		
胆道悪性腫瘍化学療法	○		肝・胆道・膵臓領域の超音波検査	○	2,045
開腹による胆石症手術	○	18	肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法	○	167
腹腔鏡下胆石症手術	○	80			

9. 循環器系領域

前年度件数 単位：件

項目名	実施	前年度件数	項目名	実施	前年度件数

項目名	実施	前年度 件数	項目名	実施	前年度 件数
循環器系領域の一次診療	○		経皮的冠動脈ステント留置術	○	40
ホルター型心電図検査	○		弁膜症手術	○	12
心臓カテーテル法による諸検査（終日対応することができるものに限る）	○		開心術	○	31
心臓カテーテル法による諸検査（終日対応以外）	○		大動脈瘤手術	○	9
心臓カテーテル法による血管内視鏡検査			下肢静脈瘤手術	○	149
冠動脈バイパス術	○	16	ペースメーカー移植術	○	21
経皮的冠動脈形成術（PTCA）	○	2	ペースメーカー管理	○	
経皮的冠動脈血栓吸引術					

#### 10. 腎・泌尿器系領域

前年度件数 単位：件

項目名	実施	前年度 件数	項目名	実施	前年度 件数
腎・泌尿器系領域の一次診療	○		膀胱悪性腫瘍手術	○	33
膀胱鏡検査	○		膀胱悪性腫瘍化学療法	○	
腎生検	○		前立腺悪性腫瘍手術		
血液透析	○		腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術		
夜間透析	○		前立腺悪性腫瘍化学療法	○	
腹膜透析（CAPD）	○		前立腺悪性腫瘍放射線療法	○	
体外衝撃波腎・尿路結石破碎術	○	237	生体腎移植		
腎悪性腫瘍手術	○	6	尿失禁の治療		
腎悪性腫瘍化学療法					

#### 11. 産科領域

前年度件数 単位：件

項目名	実施	前年度 件数	項目名	実施	前年度 件数
産科領域の一次診療	○		卵管形成術	○	2
妊婦健診	○		卵管鏡下卵管形成術		
正常分娩	○	659	ハイリスク妊産婦共同管理	○	
選択帝王切開術	○	157	非緊急母体搬送受入（母体合併症等によるもの）	○	24
緊急帝王切開術	○	108			

#### 12. 婦人科領域

前年度件数 単位：件

項目名	実施	前年度 件数	項目名	実施	前年度 件数
婦人科領域の一次診療	○		子宮悪性腫瘍化学療法	○	
更年期障害治療	○		子宮悪性腫瘍放射線療法		
子宮筋腫摘出術	○	75	卵巣悪性腫瘍手術	○	13
腹腔鏡下子宮筋腫摘出術	○	33	卵巣悪性腫瘍化学療法	○	
子宮悪性腫瘍手術	○	15	卵巣悪性腫瘍放射線療法		

#### 13. 乳腺領域

前年度件数 単位：件

項目名	実施	前年度 件数	項目名	実施	前年度 件数
乳腺領域の一次診療	○		乳腺悪性腫瘍化学療法	○	

乳腺悪性腫瘍手術	○	81	乳腺悪性腫瘍放射線療法		
----------	---	----	-------------	--	--

14. 内分泌・代謝・栄養領域 前年度件数 単位：件

項目名	実施	前年度件数	項目名	実施	前年度件数
内分泌・代謝・栄養領域の一次診療	○		甲状腺悪性腫瘍放射線療法		
内分泌機能検査	○		副腎悪性腫瘍手術		
インスリン療法	○		副腎腫瘍摘出術	○	1
糖尿病患者教育（食事療法、運動療法、自己血糖測定）	○		糖負荷試験（常用負荷試験）	○	
糖尿病による合併症に対する継続的な管理及び指導	○		糖負荷試験（耐糖能精密検査）	○	
甲状腺腫瘍手術	○	11	糖尿病教育入院（各専門職種チームによる食事療法、運動療法、薬物療法等を組み合わせたもの（心理問題を含む。））	○	
甲状腺悪性腫瘍化学療法			糖尿病合併治療	○	

15. 血液・免疫系領域 前年度件数 単位：件

項目名	実施	前年度件数	項目名	実施	前年度件数
血液・免疫系領域の一次診療	○		臍帯血移植		
骨髄生検			リンパ組織悪性腫瘍化学療法	○	
リンパ節生検	○		リンパ組織悪性腫瘍放射線療法	○	
造血器腫瘍遺伝子検査			血液凝固異常の診断及び治療	○	
白血病化学療法	○		エイズ診療		
白血病放射線療法	○		アレルギーの減感作療法		
骨髄移植					

16. 筋・骨格系及び外傷領域 前年度件数 単位：件

項目名	実施	前年度件数	項目名	実施	前年度件数
筋・骨格系及び外傷領域の一次診療	○		椎間板摘出術		
関節鏡検査	○		椎間板ヘルニアに対する内視鏡下椎間板摘出術		
手の外科手術	○		軟部悪性腫瘍手術		
アキレス腱断裂手術（筋・腱手術）	○	5	軟部悪性腫瘍化学療法		
骨折観血的手術	○	171	骨悪性腫瘍手術		
人工股関節置換術（関節手術）	○	118	骨悪性腫瘍化学療法	○	
人工膝関節置換術（関節手術）	○	104	小児整形外科手術	○	23
脊椎手術			義肢装具の作成及び評価	○	

17. リハビリ領域 前年度件数 単位：件

※リハビリ領域において、実施件数とは取り扱った実患者数とします。

項目名	実施	前年度件数	項目名	実施	前年度件数
視能訓練	○		運動器リハビリテーション	○	1,713
摂食機能療法	○		呼吸器リハビリテーション	○	52
心大血管疾患リハビリテーション	○	225	難病患者リハビリテーション		
脳血管疾患等リハビリテーション	○	175	障害児リハビリテーション又は障害者リハビリテーション		

## 18. 小児領域

前年度件数 単位：件

項目名	実施	前年度件数	項目名	実施	前年度件数
小児領域の一次診療	○		小児血液疾患	○	
小児循環器疾患	○		小児悪性腫瘍		
小児呼吸器疾患	○		小児外科手術	○	10
小児腎疾患	○		小児の脳炎又は髄膜炎	○	6
小児神経疾患	○		小児の腸重積	○	6
小児アレルギー疾患	○		乳幼児の育児相談	○	
小児自己免疫疾患	○		夜尿症の治療	○	
小児糖尿病	○		小児食物アレルギー負荷検査	○	
小児内分泌疾患	○		入院治療		
小児先天性代謝疾患	○				

## 19. 麻酔領域

前年度件数 単位：件

項目名	実施	前年度件数	項目名	実施	前年度件数
麻酔科標榜医による麻酔（麻酔管理）	○	3,037	脊髄麻酔	○	430
全身麻酔	○	2,617	神経ブロック	○	
硬膜外麻酔	○	788	硬膜外ブロックにおける麻酔剤の持続注入	○	15

## 20. 緩和ケア領域

項目名	実施	項目名	実施
医療用麻薬によるがん疼痛治療	○	がんに伴う精神症状のケア	○
緩和的放射線療法	○	専門的な緩和ケアチームによる治療	○

## 21. 放射線治療領域

前年度件数 単位：件

項目名	実施	前年度件数	項目名	実施	前年度件数
体外照射	○		密封小線源照射		
ガンマナイフによる定位放射線治療			術中照射		
直線加速器による定位放射線治療					

## 22. 画像診断

前年度件数 単位：件

項目名	実施	前年度件数	項目名	実施	前年度件数
画像診断管理（専ら画像診断を担当する医師による読影）	○		MRI撮影	○	2,397
遠隔画像診断			マンモグラフィー検査（乳房撮影）	○	725
CT撮影	○	9,858	ポジトロン断層撮影（PET）又はポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	○	2

## 23. 病理診断

項目名	実施	項目名	実施
病理診断（専ら病理診断を担当する医師による診断）	○	病理迅速検査	○

## 24. 歯科領域

項目名	実施	項目名	実施
歯科領域の一次診療		顎変形症の歯科矯正治療	

成人の歯科矯正治療		障害者の歯科治療	
顎顎口蓋裂の歯科矯正治療		摂食機能障害の治療	

25. 口腔外科領域

項目名	実施	項目名	実施
埋伏歯抜歯		顎骨骨折治療	
顎関節症治療		口瘻、舌若しくは口腔粘膜の炎症、外傷又は腫瘍の治療	
顎変形症治療		顎顎口蓋裂治療	

26. その他

前年度件数 単位：件

項目名	実施	前年度件数	項目名	実施	前年度件数
漢方医学			外来における化学療法	○	
鍼灸治療			在宅における看取り		

(4) 対応することができる短期滞在手術

対応することができる短期滞在手術（診療報酬点数が算定されているもの）がある場合は、「実施」欄に「○」を記入してください。

1. 短期滞在手術（日帰り手術）

項目名	実施	項目名	実施
皮膚、皮下腫瘍摘出術		気管支狭窄拡張術	
腋臭症手術		気管支腫瘍摘出術	
半月板切除術		ヘルニア手術	○
手根管開放手術		内視鏡的胃・十二指腸ポリープ・粘膜切除術	
水晶体再建術		内視鏡的結腸ポリープ・粘膜切除術	
乳腺腫瘍摘出術		経尿道的レーザー前立腺切除術	

2. 短期滞在手術（1泊2日入院手術）

項目名	実施	項目名	実施
関節鼠摘出手術		腹腔鏡下虫垂切除術	
半月板縫合術		痔核手術	
靱帯断裂縫合術		経尿道的尿路結石除去術	
胸腔鏡下交感神経節切除術		尿失禁手術	
顎下腺腫瘍摘出術		子宮頸部切除術	
甲状腺部分切除術、甲状腺腫瘍摘出術		子宮鏡下子宮筋腫摘出術	
下肢静脈瘤手術		子宮付属器腫瘍摘出術	
腹腔鏡下胆嚢摘出術			

(5) 専門外来

次の専門外来（医療法に基づき、広告が可能な患者特性や治療方法に限る）を実施している場合、「実施」欄に「○」を記入してください。また、予約が必要な場合には「予約」欄に「○」を記入してください。

項目名	実施	予約
ペースメーカー外来		
高血圧外来		
肝疾患外来		
肥満外来		
糖尿病外来		

甲状腺外来		
血液外来		
膠原病外来		
禁煙外来		
頭痛外来		
めまい外来		
難聴外来		
ストーマ（人工肛門・人工膀胱）外来		
腰痛外来		
関節外来（肩）		
関節外来（股）		
関節外来（膝）		
スポーツ外来		
透析外来		
前立腺外来		
不妊外来（体外受精を含まない）	○	
不妊外来（体外受精を含む）	○	
乳腺外来		
更年期外来		
喘息外来		
遺伝外来		
小児神経外来		
児童・思春期外来		
発達障害（自閉症、学習障害等）外来		
パーソナリティ障害外来		
摂食障害（拒食症・過食症）外来		
認知症外来		
物質依存症（アルコール・薬物等）外来		
てんかん外来		
心身症外来		
睡眠障害外来		
神経症性障害（不安障害・強迫性障害・パニック障害等）外来		

性同一性障害外来		
ペインクリニック		
東洋医学外来		
引きこもり外来		
女性外来		
皮膚・排泄ケア外来	○	
糖尿病看護外来	○	
緩和ケア外来	○	
助産外来	○	



(6) 健康診断及び健康相談の実施

健康診断・健康相談（医療法に基づき、広告が可能なものに限る。）を実施している場合、「実施」欄に「○」を記入するとともに、実施している「曜日」欄に「○」を記入し、受付時間を記入してください。また予約が必要な場合には「予約」欄に「○」を記入するとともに、必要に応じて特記事項を記入してください。※委託料金等は特記事項に記入してください。

項目名	実施	予約	実施している曜日							受付時間	特記事項
			月	火	水	木	金	土	日		
健康診断	○		○	○	○	○	○			09:30~11:00 -	
健康相談										- -	
特定健康診査 後期高齢者の健康診査	○	○	○	○	○	○	○			09:30~11:00 -	
特定保健指導 動機付け支援										- -	
特定保健指導 積極的支援										- -	

(7) 対応することができる予防接種

対応することができる予防接種がある場合、「実施」欄に「○」を記入してください。

項目名	実施	項目名	実施
ジフテリア	○	インフルエンザ	○
破傷風	○	おたふくかぜ	○
ジフテリア、百日咳及び破傷風の三種混合	○	水痘	○
ジフテリア及び破傷風の二種混合	○	A型肝炎	○
ポリオ	○	B型肝炎	○
麻疹	○	コレラ	
風疹	○	狂犬病	○
麻疹及び風疹の二種混合	○	黄熱病	
日本脳炎	○	肺炎球菌感染症	○
BCG	○		

(8) 対応することができる在宅医療

1. 在宅医療

項目名	実施	項目名	実施
往診（終日対応可能）		在宅患者訪問看護・指導	
往診（終日対応可能以外）		在宅患者訪問点滴注射管理指導	
退院時共同指導		在宅患者訪問リハビリテーション指導管理	
在宅患者訪問診療		訪問看護指示	
在宅時医字総合管理		在宅患者訪問薬剤管理指導	
在宅がん医療総合診療		在宅患者訪問栄養食事指導	
救急搬送診療		歯科訪問診療	

2. 在宅療養指導

項目名	実施	項目名	実施
退院前在宅療養指導管理		在宅人工呼吸指導管理	
在宅自己注射指導管理		在宅持続陽圧呼吸療法指導管理	
在宅自己腹膜灌流指導管理		在宅悪性腫瘍患者指導管理	
在宅血液透析指導管理		在宅寝たきり患者処置指導管理	
在宅酸素療法指導管理		在宅自己疼痛管理指導管理	

在宅中心静脈栄養法指導管理		在宅肺高血圧症患者指導管理	
在宅成分栄養経管栄養法指導管理		在宅気管切開患者指導管理	
在宅自己導尿指導管理			

### 3. 診療内容

※診療内容に合致する場合に「実施」欄に「○」を記入してください。

項目名	実施	項目名	実施
点滴の管理		人工肛門の管理	
中心静脈栄養		人工膀胱の管理	
腹膜透析		レスピレーター（人工呼吸器）	
酸素療法		モニター測定（血圧・心拍等）	
経管栄養		尿カテーテル（留置カテーテル等）	
疼痛の管理		気管切開部の処置	
褥瘡の管理		在宅ターミナルケアの対応	

### 4. 連携の有無

項目名	実施	項目名	実施
病院との連携		居宅介護支援事業所との連携	
診療所との連携		薬局との連携	
訪問看護ステーションとの連携			

### （9）対応することができる介護保険サービス

対応可能な介護保険サービスがある場合、「該当」欄に「○」を記入してください。

※対応可能な介護保険サービスとは、医療機関自らが提供できる介護サービス及び併設している施設（当該医療機関と同一の医療法人でなくてもよい。）で提供できるサービスのことを言う。

#### 1. 施設サービス

項目名	該当	項目名	該当
介護福祉施設サービス		介護療養施設サービス	
介護保健施設サービス			

#### 2. 居宅介護支援

項目名	該当	項目名	該当
居宅介護支援			

#### 3. 居宅サービス

項目名	該当	項目名	該当
訪問介護		通所リハビリテーション	
訪問入浴介護		短期入所生活介護	
訪問看護	○	短期入所療養介護	
訪問リハビリテーション		特定施設入居者生活介護（指定を受けている有料老人ホーム等において可）	
居宅療養管理指導		福祉用具貸与	
通所介護		特定福祉用具販売	

#### 4. 地域密着型サービス

項目名	該当	項目名	該当
夜間対応型訪問介護		認知症対応型共同生活介護	
認知症対応型通所介護		地域密着型特定施設入居者生活介護（指定を受けている有料老人ホーム等において可）	
小規模多機能型居宅介護		地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	

5. 介護予防支援

項目名	該当	項目名	該当
介護予防支援			

6. 介護予防サービス

項目名	該当	項目名	該当
介護予防訪問介護		介護予防通所リハビリテーション	
介護予防訪問入浴介護		介護予防短期入所生活介護	
介護予防訪問看護		介護予防短期入所療養介護	
介護予防訪問リハビリテーション		介護予防特定施設入居者生活介護（指定を受けている有料老人ホーム等において可）	
介護予防居宅療養管理指導		介護予防福祉用具貸与	
介護予防通所介護		特定介護予防福祉用具販売	

7. 介護予防地域密着型サービス

項目名	該当	項目名	該当
介護予防認知症対応型通所介護		介護予防認知症対応型共同生活介護	
介護予防小規模多機能型居宅介護			

(10) 併設している介護関係施設等

同一敷地内に併設している介護関係施設等がある場合、「該当」欄に「○」を記入してください。

※併設している介護関係施設等とは、介護保険法（平成9年法律第123号）に基づく介護サービスを提供するための事務所若しくは施設又は法第42号第1項各号（第3号を除く。）に掲げる業務（以下「医療法人の附帯業務」等。）を専ら行うための施設であり、かつ、病院又は診療所の同一敷地内に併設されている施設のことを言う。

項目名	該当	項目名	該当
介護老人福祉施設		短期入所療養介護事業所又は介護予防短期入所療養介護事業所	
介護老人保健施設		特定施設又は介護予防特定施設	
居宅介護支援事業所		認知症対応型通所介護事業所又は介護予防認知症対応型通所介護事業所	
介護予防支援事業所		小規模多機能型居宅介護事業所又は介護予防小規模多機能型居宅介護事業所	
老人介護支援センター		認知症対応型グループホーム又は介護予防認知症対応型グループホーム	
訪問看護ステーション又は介護予防訪問看護ステーション	○	地域密着型特定施設	
通所介護事業所又は介護予防通所介護事業所		地域密着型介護老人福祉施設	
通所リハビリテーション事業所又は介護予防通所リハビリテーション事業所		複合型サービス事業所	
短期入所生活介護事業所又は介護予防短期入所生活介護事業所		定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	

(11) セカンドオピニオン対応

実施している場合、「該当」欄に「○」を記入し、該当する金額を記入してください。

尚、無料の場合は「0」円を記入してください。

項目名	該当	項目名	該当
セカンド・オピニオンのための診療に関する情報提供	○	セカンド・オピニオンのための診察	○
セカンド・オピニオンを自費診療としている場合	10,500円		

(12) 地域医療連携体制

病院、病診、診診連携に関する項目について、該当する項目について記入してください。

1. 開放病床数

※開放病床がない場合は「0」床を記入してください。

項目名	病床数

2. 地域医療連携体制に関する窓口

実施している場合、「該当」欄に「○」を記入してください。

項目名	該当
地域医療連携体制に関する窓口	○
地域医療連携クリティカルパス	○
地域の保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との連携に関する窓口	○

3. 後方病院としての患者収容

実施している場合、「該当」欄に「○」を記入してください。

項目名	該当
後方病院としての患者収容（紹介受入）	○

4. 地域連携クリティカルパスの対象疾患

次の各疾患について、地域連携クリティカルパスを実施されている場合、「実施」欄に「○」を記入してください。

疾患名	実施	疾患名	実施
がん（肺がん）	○	急性心筋梗塞	
がん（胃がん）	○	糖尿病	○
がん（肝がん）	○	大腿骨頸部骨折	○
がん（大腸がん）	○	肝疾患地域連携クリティカルパス	○
がん（乳がん）	○	心房細動・心不全地域連携クリティカルパス	○
脳卒中	○	糖尿病栄養指導地域連携クリティカルパス	○

【7 医療の実績等】

(1) 医療機関の人員配置

現在の従事者数を常勤・非常勤ごとに記入してください。

※非常勤の常勤換算は、医療法上の算定式に基づき、小数点以下第1位までを算出して記入してください。

(例) 貴院の定めた常勤の勤務時間が週40時間であり、従事者2人(週40時間が1人、週20時間が1人)の場合  
 $40 \div 40 = 1$ 人(常勤)  $20 \div 40 = 0.5$ (非常勤)  $(40 \div 40) + (20 \div 40) = 1.5$ 人(総数)

※担当させている業務内容が2以上にわたる場合は、その主たる業務によって計上し、看護師及び助産師の免許を併せて有する者については、現に主として行なっている業務内容により、そのいずれか一方に計上してください。

また、病棟担当と外来担当が分けられない場合は、重複計上してください。

職種	現在の従事者数(人)								
	総数	病棟		外来		常勤	非常勤	常勤	非常勤
		常勤	非常勤	常勤	非常勤				
医師	84.2	80	4.2	61.0	61	-	24.2	20	4.2
歯科医師	-	-	-	-	-	-	-	-	-
薬剤師	9.8	9	0.8	9.0	9	-	0.8	-	0.8
看護師及び准看護師	431.5	423	8.5	281.0	281	-	150.5	142	8.5
助産師	41.9	41	0.9	38.0	38	-	3.9	3	0.9
歯科衛生士	0.9	-	0.9	0.9	-	0.9	-	-	-
診療放射線技師	21.0	21	-	8.0	8	-	13.0	13	-
理学療法士(PT)	9.0	9	-	6.0	6	-	3.0	3	-
作業療法士(OT)	3.0	3	-	2.0	2	-	1.0	1	-
言語聴覚士(ST)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
管理栄養士	8.0	8	-	4.0	4	-	4.0	4	-
医療ソーシャルワーカー	14.0	14	-	7.0	7	-	7.0	7	-
臨床心理士	-	-	-	-	-	-	-	-	-

糖尿病療養指導士（日本糖尿病療養指導士認定機構認定）	-	-	-	-	-	-	-	-	-
保健師	-	-	-	-	-	-	-	-	-
歯科技工士	-	-	-	-	-	-	-	-	-
臨床検査技師	29.0	27	2.0	11.8	11	0.8	17.2	16	1.2
栄養士	-	-	-	-	-	-	-	-	-
視能訓練士	4.0	4	-	-	-	-	4.0	4	-
臨床工学技士	11.0	11	-	7.0	7	-	4.0	4	-
その他の職員	-	-	-	-	-	-	-	-	-
従事者合計	667.3	650	17.3	435.7	434	1.7	232.6	217	15.6

(2) 看護師の配置状況

病床ごとの看護師実質配置の状況を記入してください。

(計算方法) 各病床別の1日平均患者数(※1) ÷ 看護師及び准看護師数(常勤換算)(※2)

※1 1日平均患者数: 前年度(4~3月)の1日平均患者数 ※2 看護師及び准看護師数(常勤換算): 3月31日現在  
小数点第2位以下を切捨て、小数点第1位まで記入してください。

	一般病床	療養病床	うち医療 保険適用		精神病床	結核病床	感染症病床
			うち医療 保険適用	うち介護 保険適用			
実質配置状況	1:7.0	-	-	-	-	-	-

(3) 法令上の義務以外の医療安全対策

該当しているものについて、欄に「○」を記入してください。

※医療安全管理部門の構成員について、配置している職種に「○」を記入してください。

医療安全についての相談窓口の設置					○
医療安全管理者の配置					○
専任(専従)担当者					○
医療安全管理部門の設置					○
部門の構成員(職種)	職種	配置	職種	配置	
	医師	○	診療放射線技師		
	歯科医師		保健師・助産師・看護師	○	
	薬剤師		事務職員その他	○	
医療事故情報収集等事業への参加					○

(4) 法令上の義務以外の院内感染対策

該当しているものについて、欄に「○」を記入してください。

※院内感染対策部門の構成員について、配置している職種に「○」を記入してください。

院内感染対策担当者の配置					○
専任(専従)担当者					○
院内感染対策部門の設置					○
部門の構成員(職種)	職種	配置	職種	配置	
	医師	○	診療放射線技師		
	歯科医師		保健師・助産師・看護師	○	
	薬剤師		事務職員その他		
院内感染の発症率に関する分析の実施					○

(5) 情報開示体制

※病院内に常設される情報開示の手続き等を行なう窓口を有している場合は、欄に「○」を記入してください。

(6) その他医療の実績等に関する情報

実施及び設置しているものについて、「該当」欄に「○」、又は、数値等を記入してください。

項目名	該当	項目名	該当
入院診療計画策定時における院内の連携体制	○	予後不良症例に関する院内検討体制	○
オーダーリングシステム（検査）の導入	○	死亡率、再入院率、疾患別・治療行為別の平均在院日数 その他の治療結果に関する分析の有無	○
オーダーリングシステム（処方）の導入	○	死亡率、再入院率、疾患別・治療行為別の平均在院日数 その他治療結果に関する分析結果の提供の有無	○
オーダーリングシステム（予約）の導入	○	患者満足度の調査の実施	○
I C Dコードの利用	○	患者満足度の調査結果の提供	○
電子カルテシステムの導入		(財) 日本医療機能評価機構認定病院	○
診療録管理専任従事者の人数	3人	(財) 日本医療機能評価機構を運営組織とする産科医療 補償制度への加入	○
臨床病理検討会	○		

(7) 患者数及び平均在院日数

前年度（4～3月）の1日平均入院患者数（病床別）と1日平均在宅患者数を記入してください。

（下記、計算方法に基づき算出し、小数点第2位以下を切捨て、小数点第1位まで記入してください。）

また、前年度（4～3月）の病床種別ごとの平均在院日数を記入してください。（小数点第2位以下を切捨て、小数点第1位まで記入）

（計算方法）

【1日平均入院患者数】：前年度（4～3月）の当該病床の入院患者延数 ÷ 暦日（365日）

【1日平均外来患者数】：前年度（4～3月）の外来患者延数（往診患者数は含めない） ÷ 実外来診療日数

【1日平均在宅患者数】：前年度（4～3月）の在宅患者延数 ÷ 在宅における診療日数

【平均在院日数】：療養病床以外：年間在院患者延数 ÷ (1/2 × (年間新入院患者数 + 年間退院患者数))

療養病床 患者数：年間在院患者延数 ÷ (1/2 × (年間新入院患者数 + 年間同一医療機関内の他の病床から移された患者数 + 年間退院患者数 + 年間同一医療機関内の他の病床に移された患者数))

療養病床（医療保険適用）患者数 + 年間在院患者延数 ÷ (1/2 × (年間新入院患者数 + 年間同一医療機関内の医療療養病床以外（他の種別の病床含む。）の病床から移された患者数 + 年間退院患者数 + 年間同一医療機関内の医療療養病床以外（他の種別の病床含む。）の病床に移された患者数))

療養病床（介護保険適用）患者数 + 年間在院患者延数 ÷ (1/2 × (年間新入院患者数 + 年間同一医療機関内の介護療養病床以外（他の種別の病床含む。）の病床から移された患者数 + 年間退院患者数 + 年間同一医療機関内の介護療養病床以外（他の種別の病床含む。）の病床に移された患者数))

単位：患者数 人、 平均在院日数 日

	入院患者数					感染症 病床	外来 患者数	在宅 患者数
	一般 病床	療養 病床	うち医療 保険適用	うち介護 保険適用	精神 病床			
前年度1日平均患者数	331.4	-	-	-	-	-	935.9	-
前年度平均在院日数	12.7	-	-	-	-	-	-	-